



“せとうちDMO”の取組状況について

〔令和3年2月17日〕
観 光 課

(一社)せとうち観光推進機構では、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた、欧米豪を対象とするマーケティング・プロモーションや、観光プロダクト開発等について、実施の保留や変更、中止を余儀なくされることとなった。

そのため、コロナ収束後の反転攻勢に向けて、これまで対象としてきた欧米豪にアジアも含めた海外誘客とウィズコロナに対応する国内誘客を両輪として進めていく方向で戦略の見直しに着手している。

上半期においては、上記戦略の見直しを図りつつ、国内旅行者を対象とする瀬戸内7県への誘客促進や観光関連事業者への支援等を行った。

1 上半期の主な取組

(1) 国内誘客事業

- ・Webサイト「瀬戸内Finder」に掲載されている約2,000件の記事を活用した情報発信等

(例) コロナにより変容している旅行者のニーズに対応した観光情報として、3密にならない広島県のキャンプ場をまとめた記事を発信

(2) 観光関連事業者への支援等

外出の自粛や観光需要の減少等により、経営面で大きな影響を受けている観光関連事業者の事業継続のための支援や、今後の経営課題等の解決に向けたセミナー等を実施

- ・事業者支援付き通販サイト「せとうちショッピングエール」の開設
- ・宿泊業界向けコロナ対策支援セミナーの開催等

(3) その他の取組

- ・瀬戸内の魅力を発信するYouTube「せとうちチャンネル」の開設
- ・瀬戸内ブランドの登録(計353社/1,036商品/9月末現在)
(上半期は、20社39商品が登録(うち、広島県登録13社30商品))
- ・瀬戸内の食の魅力を発信する「せとうちフェア」を開催(出品数:27社/約300商品)
- ・せとうち観光活性化ファンドを通じた事業支援(上半期6件、累計22件)

(事業支援一覧)

(注) 機構:一般社団法人せとうち観光推進機構 SBC:株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション

年月日	支援内容等
4/10	○食品卸事業者と瀬戸内地域の生産者との取引拡大のサポート、取引先における「瀬戸内フェア」の実施、商品の共同開発等への支援 【機構】プロモーション 【SBC】せとうち観光活性化ファンドによる瀬戸内地域での営業展開等に関連する資金支援
4/24	○特別目的会社「合同会社瀬戸田ホールディングス」による宿泊・温浴施設(瀬戸田ホテル(仮称))の開発への支援 【機構】プロモーション 【SBC】せとうち観光活性化ファンドによる宿泊・温浴施設の開発に関連する資金支援

年月日	支援内容等
8/25	○瀬戸内地域でのプライベートツアーの開発・ガイド人材育成への支援 【機構】プロモーション, 観光プロダクト開発 【SBC】せとうち観光活性化ファンドによるツアー造成・ガイド人材育成に関連する資金支援
9/16	○複合施設開業への支援 ※瀬戸田町にある, 「旧瀬戸田民俗資料館」を改修し, 観光案内所やカフェ, 飲食店や宿泊施設などを併設した複合施設を開発 【機構】プロモーション 【SBC】せとうち観光活性化ファンドによる施設建設に関連する資金支援
9/30	○特別目的会社「株式会社エナビー」によるホテル開発 (KAMOME SLOW HOTEL (兵庫県淡路市)) への支援 【機構】プロモーション 【SBC】せとうち観光活性化ファンドによる宿泊施設の開発に関連する資金支援

2 下半期の主な取組 (予定を含む)

(1) 国内誘客事業

旅行先として瀬戸内エリアが選ばれるよう, Go To トラベル等も活用しながら, 大手 OTA (インターネット上で取引を行う旅行会社) の Web サイト内に瀬戸内特集ページを制作・掲載し, 「瀬戸内 Finder」と連動させて, 瀬戸内エリアへの宿泊予約に繋げるとともに, 瀬戸内7県の「安全・安心」情報の発信も併せて実施

(2) 海外誘客事業

コロナ収束後の反転攻勢に向けた土台作りや, 欧米豪を中心とする現地旅行会社及び旅行者の瀬戸内に対する認知度の維持・向上を図るため, 次の取組を実施

○プロモーション

- ・米・英・仏・独に設置している現地エージェンシーを通じて, 現地旅行会社等に対し, 瀬戸内7県の安全・安心情報や観光プロダクト等の情報を継続的に提供
- ・旅行商品造成につなげるため, 現地旅行会社等に配布する情報発信ツール (パンフレット, 画像データ等) を作成
- ・国内の訪日旅行企画事業者を対象とした招請ツアーの実施
- ・海外旅行会社等とのオンライン情報交換会 (商談会) の実施
- ・Web サイト (「SETOUCHI REFLECTION TRIP」) での, 瀬戸内エリアの観光プロダクト等を紹介する記事の制作及びそれらの情報発信

○観光プロダクト開発

- ・インバウンド向けの観光素材の収集・整理やテストマーケティング等を専門家の知見を活用しながら行い, 瀬戸内7県で各3件の観光プロダクトを開発
- ・訪日外国人旅行者向けに, 広島での夜の滞在を楽しめる観光プロダクトを開発 (中国運輸局との連携事業)